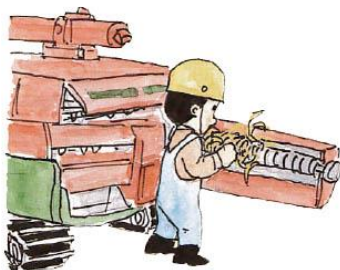


秋の農作業事故ゼロ運動

令和2年10月～11月

機械の詰まり除去、清掃時は 必ずエンジン停止！



停止後も、
刃の回転が
ないか確認

エンジンをつけたまま、機械の詰まりを除去しようとした等により、死亡・負傷する事故が、毎年多数発生しています。ほんの少しの間でも、必ずエンジンを停止しましょう。

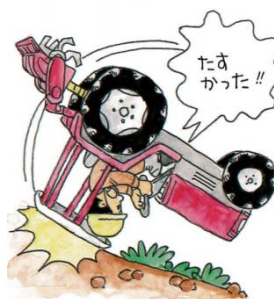
機械の点検・整備

日常点検に加え、整備工場での定期点検も実施



トラクタ乗車時は 安全キャブ（フレーム）& ヘルメット&シートベルト

安全キャブ・フレーム＋ヘルメット、シートベルト着用で死亡リスクを大幅に減らすことができます。安全キャブ・フレームがない場合、後付けを検討しましょう。



県内の死亡事例（2019年）：
安全キャブのないトラクタで畑から退出時に横転、下敷きになり死亡。

※イラストの出典：農林水産省リスクカルテ素材集

いざという時のために...

携帯電話を持ち歩く

ちょっとした外出であっても、必ず持参する習慣を。



万が一に備え、
労災保険にも加入しましょう！

県内の農作業事故

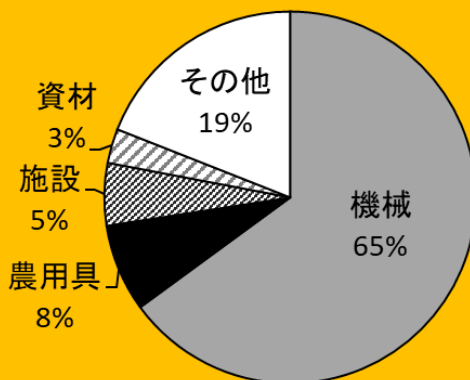
令和元年に発生した件数は、

39件 うち死亡事故 **2**件

全国の農作業事故（H30）

・農作業における死亡事故件数 **274**件

・10万人あたりの死亡事故件数 **15.6**件



過去10年間の事故要因別割合（平成22年～令和元年、369件）

（埼玉県農林部農業支援課調べ）



埼玉県のマスコット
「コバトン&さいたまっちゃん」

埼玉県・JA埼玉県中央会・埼玉県農業機械化協会

埼玉県 農林部 農業支援課 TEL：048（830）4047 FAX：048（830）4833

